

2022年12月8日

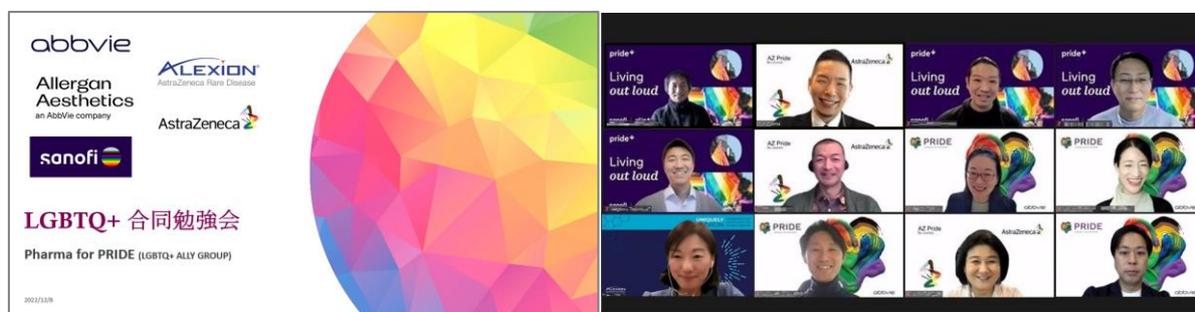
報道関係者各位

サノフィ株式会社
アレクシオンファーマ合同会社
アストラゼネカ株式会社

サノフィ、アッヴィ、アラガン、アレクシオンファーマ、アストラゼネカ 多様化する性的マイノリティ(LGBTQ+)に関する5社合同勉強会を開催

**LGBTQ+浸透の鍵はヘルスケア産業各社の連携、啓発アライアンス“Pharma for PRIDE”発足
「誰一人取り残さない」社会を実現するために“人権週間に製薬業界が結束”**

サノフィ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：岩屋孝彦、以下、サノフィ）、アレクシオンファーマ合同会社（本社：東京都港区、社長：笠茂公弘、以下、アレクシオンファーマ）、アストラゼネカ株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：堀井貴史、以下、アストラゼネカ）は、アッヴィ合同会社、アラガン・ジャパン株式会社とともに、多様化する性的マイノリティへの従業員の理解とよりインクルーシブな職場環境を製薬業界内で促進すべく12月8日に、5社合同での勉強会を開催しました。延べ約900名の社員が参加し、職場において個人の違いを尊重したコミュニケーションの取り方についての理解浸透を図りました。なお、12月4-10日は、法務省と全国人権擁護委員連合会が定める人権週間に当たり、人権尊重思想の普及高揚が呼びかけられています。



当合同勉強会の背景としては、2022年6月16日、LGBTQ+の権利を啓発する活動月間「プライド月間」において、サノフィ、アストラゼネカ、アレクシオンファーマの3社が初めて合同勉強会を開催したことに遡ります。各社単体で実施した従前の勉強会での参加者の声を踏まえ、製薬業界全体でインクルーシブな社会構築を実現するために業界内で連携し、多様性をイノベーションに変える力とする機運を高めてきました。以降、各社のインクルージョン推進部門および ERGs（従業員リソースグループ）などの関係者で協議を重ね、より多くの社員への啓発に加え製薬業界全体での啓発を目指すべく、この度啓発アライアンス「Pharma for PRIDE」を発足させ、5社での開催を企画立案するに至りました。今後、誰もが安心して働ける心理的安全性の高い職場・業界を実現するため LGBTQ+に対する正しい理解の促進と、社会への発信を共同で行うことに尽力します。

《 合同勉強会実施概要 》

日時：12月8日（木）10:00-11:00

プログラム：

Pharma for PRIDE とは

- なぜ LGBTQ+ が必要か？／なぜ合同での活動が必要か？
- 各社からのメッセージ

Learning Session

- LGBTQ+ および SOGIE について

Case Study

- LGBTQ+ 当事者の理解を深めるためのケーススタディ

Pharma for PRIDE では、今後、共通の社内外への対応目標や KPI の策定を経て、各社で周知徹底と業界への浸透を図るとともに、将来的には、製薬業界の垣根を超えて当該分野に取り組む意義を社会に発信していくことを目指してまいります。

以上

サノフィ株式会社について

サノフィは、人々の暮らしをより良くするため、科学のもたらす奇跡を追求する、というゆるぎない使命を原動力に進み続ける革新的でグローバルなヘルスケア企業です。約 100 カ国の社員は、医療を変革し、不可能を可能に変えるため、日々研鑽に努めています。私たちは、社会的責任と持続可能性を企業の本質とし、画期的な医薬品や生命を守るワクチンを開発し、世界何百万もの人々に届けていきます。日本法人であるサノフィ株式会社の詳細は、<http://www.sanofi.co.jp> をご参照ください。

アレクシオンファーマ合同会社について

アレクシオンファーマ合同会社は、2021 年のアストラゼネカとアレクシオン・ファーマシューティカルズとの統合により生まれた、アストラゼネカグループの希少疾患部門アレクシオン・アストラゼネカ・レアディジーズ（本部：米国マサチューセッツ州ボストン）の日本法人です。アレクシオンは約 30 年にわたり、希少疾患のリーダーとして、患者さんの生活を一変させるような治療薬を発見、開発、販売することで、希少疾患ならびに深刻な症状の患者さんご家族への貢献に注力しています。アレクシオンは、補体カスケードの新規分子と標的を対象に研究を行っており、血液、腎臓、神経、代謝性疾患、心臓、眼科、および急性期の治療薬を開発し、世界 50 カ国以上で患者さんに提供しています。アレクシオンファーマ合同会社に関する詳細については www.alexionpharma.jp をご覧ください。

アストラゼネカについて

アストラゼネカは、サイエンス志向のグローバルなバイオ・医薬品企業であり、主にオンコロジー、希少疾患、循環器・腎・代謝疾患、呼吸器・免疫疾患からなるバイオ・医薬品において、医療用医薬品の創薬、開発、製造およびマーケティング・営業活動に従事しています。英国ケンブリッジを本拠地として、当社は 100 カ国以上で事業を展開しており、その革新的な医薬品は世界中で多くの患者さんに使用されています。詳細については <https://www.astrazeneca.com> または、ツイッター [@AstraZeneca](https://twitter.com/AstraZeneca)（英語のみ）をフォローしてご覧ください。

日本においては、主にオンコロジー、循環器・腎・代謝、呼吸器・免疫疾患およびワクチン・免疫療法を重点領域として患者さんの健康と医療の発展への更なる貢献を果たすべく活動しています。アストラゼネカ株式会社については <https://www.astrazeneca.co.jp/> をご覧ください。フェイスブック [AstraZeneca.Japan](#) とインスタグラム [AstraZeneca / アストラゼネカ](#) もフォローしてご覧ください。